



## 第4回せたな町民スキー大会



2月13日(日)、丹羽スキー場において「第4回せたな町民スキー大会」が開催されました。当日は、町内各区より幼児の部からシニアの部まで、計47名がそれぞれの部門でそれぞれ日頃の練習の成果を発揮すべく、力強い滑りでタイムを競っていました。

競技の後には、参加者全員で丹羽女性会の皆さんが調理した豚汁をいただき、その後はお楽しみ抽選会を楽しみました。

なお、結果は以下のとおりです。

種別		第1位	第2位	第3位
幼児(就学前)	男子	瀬戸 嵩介(北) 16秒3	田中 隆貴(北) 26秒9	
	女子	鈴木 瑠華(北) 14秒2	長岡あかり(北) 16秒0	渡部 七望(北) 31秒1
小学1・2年生	男子	長岡 千弘(北) 15秒4	櫛引 渉(大) 16秒9	日置 健(北) 17秒1
	女子	撫養いづみ(北) 16秒2	金谷 奈美(北) 21秒9	
小学3・4年生	男子	長岡 礼穂(北) 17秒9	小澤 裕太(北) 19秒2	大関 翔也(北) 21秒1
	女子	横田ひかり(大) 21秒0	上野 有紗(大) 21秒5	浜高 莉音(瀬) 23秒3
小学5・6年生	男子	手塚 大樹(大) 27秒1	遠藤 良(北) 29秒0	塚本 勇(北) 30秒2
	女子	濱中そのか(北) 38秒8		
中学(全学年)	男子	横田 朝陽(大) 25秒1	田中 佑磨(北) 25秒4	久慈 遼(大) 25秒8
一般(高校生含む)	男子	本井 貴志(北) 21秒9	吉野 正博(北) 22秒0	梶谷 由明(北) 22秒3

## 「第16回ミニミニ大運動会」～大成区親子ふれあい推進事業～



大成区親子ふれあい推進事業実行委員会主催の「第16回ミニミニ大運動会」が、2月27日(日)、大成農漁村総合センターで開催されました。

大成区では、スポーツ少年団や子ども会の団体間交流や、親子のふれあいや異世代交流を目的に今年度で16回目を数え、幼児から大人まで120名が参加しました。

個人競技や団体競技など全11種目に汗を流し、昼食バイキングやお楽しみ抽選会など楽しい時間を過ごしました。

## 第39回 水仙まつりロードレース大会 5月8日(日) 9時30分～

- |          |      |      |       |       |                |
|----------|------|------|-------|-------|----------------|
| ○小学4年生以下 | 2 km | ○中学生 | 3 km  | ○オープン | 1 km・2 km・5 km |
| ○小学5・6年生 | 3 km | ○一般  | 10 km |       |                |

▼白いマットのジャングルに、その昔人気を博したアニメ「タイガーマスク」の主題歌である。あれから40年、彼は再びスポットライトの中に。

▼孤児院で育った主人公・伊達直人は、悪役レスラーを養成する「虎の穴」にスカウトされ、特訓を受ける。やがて、タイガーマスクとしてプロレス界にデビューした彼は、自分と同じような生い立ちの子どもたちのために「ファイトマネー」の一部を孤児院へ……。そんなストーリーだったと記憶している。

▼昨年の暮れ、ある児童相談所にランドセルが寄贈された。その送り主の名前が「伊達直人」だったことから、「タイガーマスク現象」と名付けられ、またたく間に全都道府県へと広がりを見せた。殺伐とした事件が続く中、心がポツと温かくなるニュースだった。

▼国民性なのか、日本人は奉仕や寄付といった行為を気恥ずかしく感じ、名前を明かさないことが美德とされてきたようだが、今回の匿名の行いが共感を呼んだ由縁でもあり、「日本もまだ捨てたものじゃないな」との思いの方も多かったろう。

▼この善行が、つむじ風のように、一過性のものとして終わらぬようにしたいもの。これまで、地道に応援してこられた方々のように、目立たずとも、気負わず、「息の長い支援」へと伝播していくことを願う。また、何らかの理由で保護されている子どもたちや児童養護施設などへの、物心両面にわたる支援システムの確立を望む。

▼4月、「虎の子」ともいえる、真新しいランドセルを背負った子どもたちが、新一年生として小学校へ入学する。どうか、明るい笑顔で、楽しい学校生活を送ってほしいもの。





## 平成22年度せたな町高齢者大学修了式



3月6日(日)、せたな町民ふれあいプラザにおいて「せたな町高齢者大学修了式」が行われました。

今年度の修了生は、北檜山いきがい学園が93名、大成くおん大学が23名、瀬棚寿大学が22名で合わせて138名となり、各大学の代表者へ修了証書が手渡されました。

式典終了後は、第1回せたな町郷土芸能祭を鑑賞し、その後、修了を祝う会が行われるなど、1年間の思い出を学生同士で話し、ゲームなどの交流をし親睦を深めました。

## 第1回せたな町郷土芸能祭



大成中学校(久遠神楽)

3月6日(日)、せたな町民ふれあいプラザにおいて「第1回せたな町郷土芸能祭」が開催され、せたな町より5団体、ゲスト出演として江差追分会、今金狩場太鼓保存会の2団体が出演しました。

太鼓などの伝統芸能を披露し、日頃の練習の成果を発揮し迫力の伝統芸能に約300名の観客を魅了していました。

出演団体

- 二俣風神太鼓保存会
- 松前神楽瀬棚保存会
- 北海久遠太鼓保存会
- 今金狩場太鼓保存会
- 大成中学校(久遠神楽)
- 江差追分会
- 浮島竜神太鼓保存会



松前神楽瀬棚保存会



二俣風神太鼓保存会

## 「渡り鳥観察会」～ふるさと学習講座～



2月12日(土)、大成区一円を会場として「渡り鳥観察会」が開催され、幼児1名、小学生6名、一般13名の計20名が参加しました。

講師に、日本野鳥の会の伊勢さんに協力をいただき、太田地区から長磯地区の海岸沿いをバスで移動しながら、この時期に訪れる渡り鳥などを観察しました。

参加者は双眼鏡を使い真剣に渡り鳥の生態を観察していました。今回の観察会では、オオワシ・オジロワシ・シノリガモ・ウミウなどの鳥を観察することが出来ました。

オジロワシが翼を広げ、飛び立つ様子を観察できたときには、参加者から歓声があがりました。